

シラバス

授業科目	薬学入門Ⅰ		
(英 文 名)	Introduction to Pharmacy Ⅰ		
担当教員	五郎丸毅 他		
単位数(期別)	△1(前)	対象学生	1P

■授業のねらい・概要■

薬学生として学習に対するモチベーションを高めるために、卒業生などの活躍する現場を体験し、薬の専門家として必要な基本姿勢を身につける。医療、社会における薬学の役割、薬剤師の使命を知り、どのように薬学が発展してきたかを理解する。スモールグループディスカッションやPBLチュートリアル教育を中心に早期体験学習を行い、「行動変容のための気づきの学習」を修得する。【B(1)、(2)】

■授業(学習)の到達目標■

- 1 薬学の歴史的な流れと医療において薬学が果たしてきた役割を討議し、概説できる。
- 2 薬剤師の活動分野(医療機関)について討議し、概説できる。
- 3 薬剤師と共に働く医療チームの職種を挙げ、その仕事を概説できる。
- 4 医薬品の適正使用における薬剤師の役割について討議し、概説できる。
- 5 疾病の予防および健康管理における薬剤師の役割について討議し、概説できる。
- 6 「薬とは何か」を討議し、概説できる。
- 7 種々の剤形とその使い方について討議し、概説できる。
- 8 一般用医薬品と医療用医薬品の違いを討議し、概説できる。
- 9 医療と薬剤師の関わりについて考えを述べる。
- 10 病院における薬剤師および他の医療スタッフの業務を見聞し、その重要性について自分の意見をまとめ、発表する。
- 11 開局薬剤師の業務を見聞し、その重要性について自分の意見をまとめ、発表する。
- 12 コミュニケーションやマナーのあり方を認識し、他者に対して思いやりのある対応ができるように努力する。

■回数ごとの授業内容■

- | | |
|---|------------------------------------|
| 1 薬とは何かを討議
薬の種類・剤形について調査・討議
薬の適正使用について調査・討議 | 6 早期体験施設(病院)の事前調査 |
| 2 早期体験施設(病院)について討議
薬剤師の役割について調査・討議 | 7 早期体験施設(病院)の見学研修実施 |
| 3 早期体験施設(薬局)の事前調査
早期体験施設(薬局)について討議 | 8 早期体験施設(病院)のまとめ
早期体験施設(病院)の報告会 |
| 4 早期体験施設(薬局)の見学研修実施 | |
| 5 早期体験施設(薬局)のまとめ
早期体験施設(薬局)の報告会 | |

※上記の授業は演習(SGD)形式であり、全学生を8グループにわけ、毎回1グループ当たり2名の教員が指導する。五郎丸(毅)、岡村、田中(正)、福長、本屋敷、藤岡、道原、田中(哲)、大濱、佐藤、秦、村上が各8回を、金尾、小嶋、塩見、大橋、宇野、町支、杉原、松井、江藤、赤崎、石津、吉富、西尾、田淵、日比野、小野、澁谷、鶴田、森田、冨田、片山、田村、井上、古野、廣瀬、道原、五郎丸(剛)、安楽、土屋、井上(敦)、松岡がローテーションで1回を、別に石原、菅が各2回担当する。

シラバス

■成績評価の方法・基準■

出席、態度、レポート、発表などで評価する。

■使用テキスト■

講義時に指定する。

■参 考 書■

なし

オフィス・アワー (授業内容等の質問・相談日)	随時 (月曜日～金曜日)
----------------------------	--------------